

校訓	盡己	令和8年度学校通信 「松中だより」 第3号	発行日	令和8年5月15日
教育目標	未来を創造し、たくましく生きる生徒の育成 ～すべての生徒の可能性を伸ばし、 充実した教育の実現を目指して～		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 竹内 善一

【1学期が始まり1ヶ月が経過】

新年度がスタートしてから1ヶ月が経ち、次第に落ち着きを見せ、友達との関わりや学習活動に意欲的に取り組む姿が見られるようになりました。それぞれの成長を感じる毎日です。

さて、来週は、1年生は「わくわくオーケストラ教室」、2年生は「トライやる・ウィーク」、3年生は「修学旅行」と、各学年で大切な行事が予定されています。どの行事も、貴重な学びの機会となります。充実した活動となるよう、日頃から体調管理に努めてほしいと思います。そのためには、まず「早寝・早起き・朝ごはん」を基本とした規則正しい生活を心がけることが大切です。また、ゲームやスマートフォンの使い過ぎは、睡眠不足や体調不良の原因にもなりますので、使い方には十分気をつけましょう。ご家庭におかれましても、子どもたちが万全の体調で行事に臨めるよう、ご配慮とご協力をお願いいたします。

5月14日（木）と15日（金）に、中間テストを実施しました。生徒の皆さんは、少し緊張した様子も見られましたが、日々の学習の成果を発揮しようと、真剣に取り組む姿が印象的でした。テストは結果だけでなく、これからの学びにつなげていく大切な機会です。間違えたところや迷ったところを振り返ることで、学びはより確かなものになります。点数だけに注目するのではなく、しっかりと「ふりかえり」を行ってください。



【来週の行事について】

1年生

5月20日（水）は、本物のオーケストラを鑑賞するため、兵庫県立芸術文化センターで実施される「わくわくオーケストラ教室」に参加する予定です。

1年生の皆さんは、「どんな音かな」「どんな楽器かな」など、期待を膨らませていると思います。本物の音楽に触れる体験は、感性を豊かに育む上で大変意義深いものです。当日はマナーを守りながら、心ゆくまで音楽の魅力を味わってください。

2年生

5月18日(月)から22日(金)の1週間、2年生は「トライやる・ウィーク」となります。

地域のさまざまな事業所での体験活動を通して、働くことの意義や大切さ、人との関わりについて学ぶ貴重な機会となります。

慣れない環境の中で戸惑うこともあるかと思いますが、一人ひとりが主体的に取り組み、多くの学びを得て帰ってくることを期待しています。



3年生

いよいよ、5月20日(水)～22日(金)の3日間

3年生は修学旅行で、長崎方面に行きます。

中学校生活最大の行事の一つであり、生徒たちにとってかけがえのない思い出となるとともに、学びを深める貴重な機会でもあります。



修学旅行の成功には、生徒一人ひとりの自覚と行動が何より大切です。

「時間を守る」「ルールを守る」「仲間を思いやる」などをしっかり意識し、安全で充実した3日間にしてください。

伊丹市二十歳の祝典(成人式)の実行委員募集

本年度、令和9年(2027年)1月11日(月・祝)に、二十歳の節目を祝う「伊丹市二十歳の祝典」の開催が予定されています。

そこで、伊丹市から伊丹市二十歳の祝典(成人式)の実行委員の募集の依頼がありました。現在の在校生には直接関係ありませんが、知り合いでやりたいという卒業生がいれば、5月25日(月)までに教えてください。

対象者 平成18年(2006年)4月2日～平成19年(2007年)4月1日
生まれの松崎中学校卒業生(令和4年3月末の卒業生)